

令和5年度あかつき保育園自園評価

A 良い B 一部検討を要する C 改善を

	1、保育の理念・保育観	評価	意見・改善策
1	保育士・職員全員の一人一人が、あかつき保育園の理念や目的に基づいて子どもが実体験し、自己肯定感を高められるように取り組んでいます。	A11	
2	保育士一人一人が自己評価を行い、その問題解決のために向上心をもって取り組んでいます。	A10 B1	自己評価した後は強く意識しているが、徐々に薄くなってしまっている。
3	すべての子どもについて、一人一人の存在とその人権を尊重しています。	A11	
4	児童福祉法の理念に基づいて子どもの生活と健全な発達を保障することが、保育園の重要な使命であると理解しています。	A10 B1	保育していく上で理解しているが、自分で全て出来ているかが課題である。
5	今日の保育園には、入園している子どもの保育だけではなく広く地域の子育て支援をするという社会的役割もあることを意識しています。	A11	
6	障害を持つ子どもも持たない子ども、一人一人のありのままの姿を受け止め、健やかに成長することを願って保育しています。	A11	ありのままを受け止め、担任同士で自分の思い、どうしたらよいかなど伝え合うようにしている。
7	保育園の保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識しています。	A11	

	2、保育計画・指導計画	評価	意見・改善策
1	保育指針のねらい及び内容が、達成できるような保育課程や保育計画になっています。	A7 B4	目標を持って保育計画を立てているが、実際には達成できなかった内容もあるので、子どもたちの様子を見てしっかりと成長のイメージを持って立てるよう改善したい。
2	保育計画に基づき子ども一人一人の発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週・日案等を作成しています。	A8 B3	どうしても活動がマンネリ化してしまうのは、悩みの1つとなっている。もっと色々な言葉や表現方法を知るべきだと思う。
3	子どもの意欲を誘い、発達に必要な経験が得られるような環境構成が工夫されています。	A6 B5	安全であることはよく考えるが、意欲を誘ったり、経験が得られるような環境は改善の余地あり。
4	職員間で「子ども理解」を深め、お互いの考えを十分に理解した上で保育しています。	A8 B3	職員間で意見交換できる時間を確保したい。
5	月・週・日案等が実際の子どもの姿、興味、関心に合っていたかという点から自分の保育を評価、反省しています。	A9 B2	子どもの興味や関心のあるものをきちんと提供できているか。評価、反省を生かして保育していきたい。
6	食について保育士と給食従事者が意見交換の場を持ち、連携して食育活動をしています。	A11	毎日見に来てくれて話ができるので、連携できていると感じる。
7	献立に旬の食材を取り入れ、手作りを心がけています。	A11	喫食状況を見に各クラスを栄養士さんが回ってくれているので、その時に旬の食材について話してくれるとわかりやすいのではと思う。

	3、保育園の職員構成・役割分担・研修	評価	意見・改善策
1	園長や主任の園務分掌がはっきりとしていて、それぞれの仕事に責任を持ち行っています。	A11	
2	豊かな集団の育成をめざしたクラス運営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われています。	A8 B3	他クラスとの連携も円滑に行われるようにしていきたい。
3	危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられています	A3 B8	不審者対応ができていない。学習会で職員研修として行うと良いのでは。
4	園内外の研修は、計画的に実施されています。	A7 B2 C2	オンラインが多く、実践的なものがなかなかできていない。
5	保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽しています。	A5 B6	研修は参加させてもらっているが、自ら知識を高める努力をしていない。日々の保育に追われ、なかなかできていない。

	4、事務管理・運用	評価	意見・改善策
1	子どもの個人記録は、個人情報に基づいて管理しています。	A11	
2	職員に対し、園内で知り得た事柄に対しての守秘義務を周知徹底しています。	A7 B2 C2	保護者アンケートで要望があった。気をつけなければいけない。
3	帳簿類は、適切に記載し整理保管しています。	A11	
4	定期的（毎月）に施設設備・遊具等の安全点検をしています。	A6 B5	車など時々しか使わない物はできていなく、ハンドルのねじがゆるんでいることがあった。
5	園運営が円滑に行われるように適切に予算を執行しています。	A11	

	5、開かれた保育園	評価	意見・改善策
1	小中学校と連携し、交流する機会を持っています。	A4 B7	コロナの頃はできていなかったが、今年度は運動会や2月には年長児が塩谷小学校の見学をさせてもらう予定。
2	周辺散歩や行事等で近隣の方々と園児のふれあいの場を大事にしています。	A9 B2	行事はできていないが、挨拶などはしている。
3	子どもの心身の発達や育児不安等について、気軽に相談出来るように育児相談や専門機関との連携をとりながら行っています。	A8 B3	気になる子がいる時には発達支援センターに相談している。定期的に様子を見にきて来てもらう等、密に連携が取れると良い。
4	園生活の子どもの様子を保護者や地域社会に積極的に伝えています。	A9 B1 C1	保護者に対しては口頭や画像を見てもらい詳しく伝えている。